NEW!!

あきたじん通信

2022年　5月号

落ち着いた外観と
伝統工芸インフォメーション

依然として新型コロナ感染症との闘いが続く中、感染対策をしつつも、日常の社会経済活動を進めていかなければなりません。

これからいよいよ！各地の県人会やふるさと会・同窓会等の活気が戻ることを、心から楽しみにしております。一緒に頑張ってまいりましょう。

これまでの『あきたじん』やFacebook『全国あきた県人会』は、皆様からの投稿を基軸に運営させて頂いておりましたが、今年度は総務課・交流推進員からも旬な秋田の情報をご案内させていただき、双方向でのコミュニケーションをこころがけて、あきたじんのコミュニケーションを盛り上げていきたいと考えております。

今後とも皆様からの元気な投稿をお待ちしております。

心躍るエントランス
緋色の大ホール

今号のトピック

あきた芸術劇場ミルハス

民謡王国そして伝統芸能の宝庫秋田
誇れる秋田県民歌と「大いなる秋田」
『芸術の秋田』がついに飛翔！！

おなじみの「秋田県民会館」そして「秋田市文化会館」が一緒になり、『秋田芸術劇場　ミルハス』に生まれ変わります。

６月５日の開館記念式典第二部、大ホールでは『大いなる秋田』が秋田県吹奏楽連盟・合唱連盟により演奏されます。

きっと素晴らしい音と空間体験が待ち受けていることでしょう。

指揮者は「あきたじん」
桐朋学園で指揮専攻、現在は
「ヤマハ吹奏楽団常任指揮者」
として大活躍！！してますよ

秋田潟上国際音楽祭　2022

秋田出身音楽家が主催する北東北初の国際音楽祭

アーティスティックディレクターは
「あきたじん」千田桂大

老舗佃煮屋発
桐朋学園から
パリに留学、
どんな音楽を
奏でてくれる
か楽しみ！！

秋田でも初の音楽祭成功を応援しましょう

ゲスト歌手（テノール）も
「あきたじん」中鉢聡

イケメン顔と
歌声から出る
トーク言葉は
「秋田弁」！？
どんな会話が
飛び出すか？

「連絡シート2022」
ご協力よろしくお願いいたします！

5月下旬に発送した「連絡シート２０２２」。3年越しに県人会の活気を取り戻す、意欲のアンケートです。

皆様のご協力をなにとぞよろしくお願いいたします。

（提出期限：６月３０日とさせていただいております。）

いよいよ！これから本格的に活動を始めるぞ！！という団体の皆様、是非ホームページ「あきたじん」やFacebook「全国あきた県人会」をご活用いただき、活動支援にお役立てください。

ホームページ「あきたじん」投稿のご相談等はこちらまで♪

秋田県総務部総務課
県人会等担当：
柴 田　　穣（担当2年目、さらに頑張ります）
小松　康宏（68歳の新人交流推進員）

◆電　話：018-860-1054
◆E-mail：akitajin@mail2.pref.akita.jp